

第46回全国高等学校総合文化祭
放送部門参加要領

1 日時

令和4年8月3日(水) 午前9時から午後7時まで(予定)
8月4日(木) 午前9時から午後5時30分まで(予定)

2 会場

会場名	片柳学園 日本工学院専門学校 蒲田キャンパス
所在地	〒144-8655 東京都大田区西蒲田五丁目23番22号
電話番号	03-3732-5658
HPアドレス	https://www.neec.ac.jp/

3 参加資格

全国高等学校総合文化祭開催基準規程第10条に基づき、参加資格を有する者とします。

4 参加負担金

- (1) アナウンス・朗読部門は発表生徒1人につき1,000円、オーディオメッセージ・ビデオメッセージ部門は1作品につき1,000円とします。
- (2) 参加負担金については、都道府県ごとに全部門一括して納入することとしています。詳細は、各都道府県高等学校(芸術)文化連盟にお問い合わせください。

5 著作権等について

- (1) 参加校、出演者、出品者等は、著作権、肖像権、プライバシー等の権利者の許諾が必要な場合は責任をもって所定の手続きを行ってください。なお、東京大会では、番組(AM・VM)部門の入賞作品及び各部門の全体講評について、動画配信サイト上で後日に繰り返し再生可能なオンデマンド配信を予定しています。万が一権利の侵害から生じるトラブルが発生した場合、本大会実行委員会は、一切の責任を負いません。

オンライン配信の意向については、エントリー作品ごとに、次の項目から選択して申告してください。

- | |
|--------------|
| ① オンデマンド配信可 |
| ② オンデマンド配信不可 |

なお、音楽に関する著作権の処理については、JASRAC公式ホームページに掲載されている「動画投稿(共有)サービスでの音楽利用」(<https://www.jasrac.or.jp/info/network/pickup/movie.html>)を御確認ください。特に外国人作曲家による作品を利用する場合は御注意願います。

- (2) 発表等にかかる著作隣接権は、全国高等学校文化連盟に帰属するものとします。
- (3) 本大会実行委員会は、参加者等の肖像(演奏・演技・展示・発表・競技等を行っている様子や肖像、衣装、シナリオ、対戦表、作成物等)及び著作物、展示したものの写真や映像の、全部又は一部を、記録集等の紙媒体の作成、DVDディスク又はBlu-rayディスク等の映像記録媒体の作成、ウェブページ、SNS(Twitter、Instagramなど)等への掲載、各種メディア(テレビ・新聞・雑誌・インターネットなど)及び総文祭後催催、地方公共団体等に提供し、活用することがあります。あらかじめ御了承ください。

6 部門、出品基準、発表者及び出品数

部 門	出 品 基 準	発表者 出品数
アナウンス部門	(1) 郷土（所属する学校のある都道府県内）の話題を高校生に伝える内容の原稿を作成し、発表してください。 (2) 発表時間は、学校名・氏名を含めて1分30秒以内とします。 (3) デジタル静止画像は使用できません。 (4) 効果音やBGMは使用できません。	3名
朗読部門	(1) 郷土（所属する学校のある都道府県内）にゆかりのある作家の作品又は郷土を舞台とした作品の中から原文の一部を選び、原稿として発表してください。 (2) 発表時間は学校名・氏名・作者名及び作品名を含めて2分以内とします。 (3) 効果音やBGMは、使用できません。 (4) デジタル静止画像は、使用できません。	3名
オーディオメッセージ (AM)部門	(1) 郷土（所属する学校のある都道府県内）の話題を高校生に伝える内容の作品にしてください。 (2) ステレオ音声で構成された自校オリジナルの作品とします。 (3) デジタル静止画像は使用できません。 (4) 発表時間は、5分以内とします。 (5) 作品の再生は、開催県（東京都）が行います。	1作品
ビデオメッセージ (VM)部門	(1) 郷土（所属する学校のある都道府県内）の話題を高校生に伝える内容の作品にしてください。 (2) 自校オリジナルのビデオ作品とします。 (3) 発表時間は、5分以内とします。 (4) 作品の再生は、開催県（東京都）が行います。	2作品

※ 発表者・出品数は、開催県（東京都）については、それぞれの部門について2倍まで可とします。

※ アナウンス部門、オーディオメッセージ部門、ビデオメッセージ部門の「郷土」には、和歌山大会に引き続き、「学校の話題」も含むものとします。なお、このことは、審査基準に適用されますので、審査上の不利益は生じません。

7 規格

部 門	出 品 基 準
アナウンス部門	(1) 立ちマイク、座りマイクを選択できます。 (2) 台本の様式に関して指定はありません。
朗読部門	(1) 立ちマイク、座りマイクを選択できます。 (2) 台本の様式に関して指定はありません。
オーディオメッセージ (AM)部門	(1) ステレオ音声で収録してください。 (2) 作品は大会事務局が指定するAM提出フォームへアップロードしてください。AM提出フォームへのアップロードができない場合は、作品を拡張子がmp3のデータ形式でCD-Rに保存し、提出してください。 (3) 作品本編の最後に、制作校名のクレジットコールを入れてください。第一声からクレジットコール終了までで5分以内とします。 (4) 作品のバックアップは原則として必要ありません。

部 門	出 品 基 準
ビデオ メッセージ (VM)部門	(1) 作品は大会事務局が指定するYouTubeチャンネルへアップロードしてください。YouTubeへのアップロードができない場合は、作品を拡張子がmp4（H. 264コーデック、アスペクト比16：9）のデータ形式でDVD-Rに保存し、提出してください。 (2) 作品本編の前後に5秒間の静止画によるテストパターン（形式は自由）を録画してください。 (3) 作品のバックアップは原則必要ありません。

8 留意事項

各部門とも、提出作品は他のコンクール等に参加していない作品とします。

9 発表順

- 和歌山大会の理事会において抽選を行い、開催県（東京都）2＋都道府県46の合計48エントリーを、各部門6エントリーずつ8グループに分けました。
- グループ分けにおいて、運営上必要がある場合にグループの変更を開催県（東京都）が依頼することがあります。
- 抽選結果に基づき、グループ内の発表順を都道府県に割り当てます。参加申し込みの際に都道府県放送専門部事務局で入力してください。

10 審査講評及び表彰

- 審査及び講評は、開催県（東京都）で委嘱した審査員により行います。
- 優秀賞は、各グループ（AM部門は2グループごと）で最も高い合計点の発表・作品に授与します。また特別賞は、部門の基準に照らして、表彰に値すると認められた発表・作品に授与します。
- 上記（2）の合計点による各グループの順位をポイント化して、各都道府県のポイントを全部門で合計し、最も高い都道府県に文部科学大臣賞を、次点の都道府県に文化庁長官賞を授与します。
- 講評及び表彰式は、閉会式に先立って行います。

11 参加申込

提出書類の様式データファイルは、第46回全国高等学校総合文化祭大会公式ホームページ (<https://tokyo-soubun2022.ed.jp/>) からダウンロードして御使用ください。

- 参加校（参加団体・団体責任者）から各都道府県高等学校（芸術）文化連盟及び開催県（東京都）部門委員会事務局**への提出書類は、次のとおりです。

提出書類		送付方法
「参加申込書」	様式1	作成したファイルを メール添付により送付
「参加部門に関する基本調査」	様式2	

ア 各都道府県高等学校（芸術）文化連盟への提出締切は、各都道府県高等学校（芸術）文化連盟の指示に従ってください。

イ 開催県（東京都）部門委員会事務局（16 問合せ先）への提出締切は、**令和4年5月11日（水）必着**です。提出先は、E-mail housou@section.metro.tokyo.jpです。

ウ 提出するデータのファイル名は「部門名 都道府県名 学校名 書類名」としてしてください。
（例：放送 東京都 東京都立●●高等学校 様式1）

エ 提出するデータは、一つのファイルにまとめ、まとめたファイル名を「部門名 都道府県名 学校名」として提出してください。（例：放送 東京都 東京都立●●高等学校）

- 参加校から各都道府県放送専門部事務局**への提出書類

参加校は、「参加部門に関する基本調査（様式2）」を、メールに添付して各都道府県放送専門部事務局へ送付してください。提出締切は、各都道府県放送専門部事務局の指示に従ってください。

- 各都道府県放送専門部事務局から開催県（東京都）部門委員会事務局**への提出書類

ア 各都道府県放送専門部事務局は、都道府県集約票入力フォームをダウンロードして必要事項を入力したものを、メールに添付して開催県（東京都）部門委員会事務局に送付してください。

イ 提出締切は、**令和4年5月11日(水)必着**です。

ウ 提出先は、開催県（東京都）部門委員会事務局 E-mail housou@section.metro.tokyo.jp
です。（16 問合せ先参照）

12 作品、アナウンス、朗読原稿、作品概要などの提出

「放送部門提出物一覧」を参照し、期限までに必ず提出してください。

13 大会日程

内 容	日 程	時 間		会 場
部門大会	令和4年8月3日（水）	朗読	10:20～	片柳学園 日本工学院専門学校 蒲田キャンパス
		AM	10:05～	
		VM	15:30～	
	令和4年8月4日（木）	アナウンス	9:10～	
		VM	9:00～	
生徒交流会	令和4年8月4日（木）	15:45～16:30		

14 諸会議

内 容	日 程	時 間	会 場
常任理事会	令和4年8月2日（火）	13:00～14:00	片柳学園 日本工学院専門学校 蒲田キャンパス内会議室
次年度抽選		14:00～14:30	
理事会		14:30～16:00	

15 その他

- 詳細については、「実施要領」でお知らせします。なお、「実施要領」は令和4年5月下旬以降、大会公式ホームページにおいて公表する予定です。
- 本参加要領の内容は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況等により、変更する場合があります。
- 第46回全国高等学校総合文化祭への参加に当たっては、マスクの着用や健康観察の実施など、実行委員会が定める新型コロナウイルス感染拡大防止対策を確実に行っていただきます。

16 問合せ先

	放送部門委員会事務局	実行委員会事務局
所在地	〒113-0033 東京都文京区本郷一丁目3番3号 東京都教職員研修センター8階 801(2)(3)	〒113-0033 東京都文京区本郷一丁目3番3号 東京都教職員研修センター8階 801(2)(3)
名 称	東京都教育庁指導部指導企画課 全国高等学校総合文化祭担当 部門専門官 いげた ひろこ 井桁 寛子	東京都教育庁指導部指導企画課 全国高等学校総合文化祭担当
連絡先	TEL 03-3830-1215 E-mail housou@section.metro.tokyo.jp (受信専用アドレス)	TEL 03-3830-1213 E-mail tokyosoubun2022@section.metro.tokyo.jp (受信専用アドレス)
その他	<ul style="list-style-type: none"> 大会公式ホームページ https://tokyo-soubun2022.ed.jp/に大会に関する情報を掲載しますので、定期的に御確認ください。 AM・VM部門に関する問合せ専用アドレス 日本大学鶴ヶ丘高等学校 教諭 こんどう あきひろ 近藤 明宏 E-mail 2022tokyosoubunhousou@gmail.com 	